

競争入札経過調書（総合評価落札方式(除算方式)）

件 名 神戸空港LOC用高圧ケーブル交換その他工事

開札年月日 令和4年9月1日 (落札決定日 令和4年10月12日)

入札執行官署 大阪空港事務所

落札金額 ￥22,330,000 -

落札者 株式会社三宅電気工事

予定価格 ￥39,457,000 -

積算額 ￥39,457,000 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥35,870,000 -

調査基準価格 ￥35,794,000 - 調査基準価格の100/110 ￥32,540,000 -

基準評価値 278.784

低入札価格調査実施済 第1回目落札

入札参加者	評価点 (満点122点)	第1回入札			第2回入札			摘要
		入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	
株式会社三宅電気工事	103.5	20,300,000	509.852	○				落札
三和電気土木工事株式会社	-	98,450,000	-	-				
水田電工株式会社	-	不参加	-	-				

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。
 ※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする（なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。）。
 ※ 評価値は、評価点を各回入札の入札金額（億単位換算）で除して算出する（小数点以下第3位まで表示）。
 ※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。
 ※ 本件は、予算決算及び会計令86条第1項の規定に基づく調査を実施し、令和4年10月12日に落札者を決定した。

項目	内容
1. その価格により入札した理由	直接工事費について、高圧ケーブルの全長が長いこと、安価に資材を調達することができることとしている。 労務費については、本工事と同種の工事実績が過去に5件あり、その経験を生かした効率的な作業が可能であることから、費用を削減することができることとしている。 また、本社から本工事の作業場所までが約15kmであることから、移動交通費、運搬費を安く抑えられることが可能としている。 以上の理由から、当該価格で十分に安全及び品質を確保した施工が可能と判断し、入札を行った。
2. 契約対象工事附近における手持工事の状況	ヒアリングにて配置を予定している主任技術者の手持ち工事の状況を確認したところ、従事している手持ちはないことを確認できた。
3. 契約対象工事に関連する手持工事の状況	ヒアリングにて配置を予定している主任技術者の手持ち工事の状況を確認したところ、従事している手持ちはないことを確認できた。
4. 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との関連(地理的条件)	当該工事場所である神戸空港は調査対象者の本社が約15kmに位置するため、資機材運搬・管理面において経費の節減が可能で、緊急時の対応及び安全管理に優位性があることを確認できた。
5. 手持資材の状況	手持資材はなく、今回工事において調達することとしている。
6. 資材購入先及び購入先と入札者との関係	長年にわたり取引がある業者から資材を調達することにより、廉価で購入することが可能であることを資材購入先の見積書により確認した。
7. 手持機械数の状況	ヒアリングにて、当該工事で使用する機材についてはリースにて調達すること。また、共通仮設費に計上してあることを確認できた。
8. 労務者の具体的供給見通し	① 労務者について、確保計画及び配置予定によって適切な施工が可能かを確認する。 ② 労務者について、自社の者を従事させることとなる場合には、名簿の提出を求め、雇用関係の確認は健康保険証等の写しにより確認する。自社の者は施工管理・安全管理・品質管理・作業員への指示・工事進捗の管理等を行うこととしており、雇用関係は健康保険証の写し、施工等に必要資格は資格者証等にて確認したほか、現場の施工は全て協力会社である下請業者が行うこととしており、各工種別に労務者を適切に配置する予定であることを確認できた。
9. 過去に施工した公共工事名及び発注者	① 名谷北センター受変電設備改修工事(株式会社OMこうべ) ② 神戸国際展示場2号館受変電設備更新工事(一般財団法人神戸すまいまちづくり公社) 他3件
10. 経営内容	財務諸表の数値から見て履行がなされないという状況は見られない。
11. 1から10までの事情聴取した結果についての調査検討	当局積算と比して入札価格で乖離が大きい直接工事費については、長年、取引関係のある業者から資材を調達すること、高圧ケーブルの全長が長いこと廉価に確保できることのほか、労務費については、同種の工事実績が過去に5件あり、その経験を生かした効率的な作業が可能のため工事に係る人件費が低減できるとの理由であり、間接工事費については、必要な経費は計上されていることを確認できたことから問題はないと見られる。 また、当局の設計図書に基づいた適正な数量が計上されており、施工方法についても適正かつ安全性に問題がないことを確認できたことから、入札した価格で本工事の内容に適合した履行がされると判断した。
12. 9の公共工事の成績の状況	過去に施工した公共工事を確認したところ、提出があった資料において、電気設備工事として、公共工事5件の施工実績があった。提出があった資料を基に工事成績評定についてヒアリングしたところ、工事成績評定の通知があった3件で、平均74.3点であり、適切な施工が行われているものと思料される。 また、ヒアリングにて、過去に調査基準価格を下回る価格で受注した工事は設備改修工事で1件あるが、工事成績評定は77.6点であり、適切な施工が行われているものと思料される。
13. 経営状況	非公表
14. 信用状態	① 建設業法違反の有無 なし ② 賞金不払いの状況 なし ③ 下請け代金の支払遅延状況 なし ④ その他
15. その他必要な事項	